



発行/八潮市議会議員・やざわえみこ(市民と市政をつなぐ会)

やざわえみこ通信 第78号

〒340-0823 八潮市古新田923 TEL (FAX共通) 048-997-9632

E-mail: e-yazawa@smile.ocn.ne.jp http://www.e-yazawa-web.net/

市民派 安全度 100% 無所属

2019年が始まりました！

昨年は、少ない女性議員を増やすため選挙の候補者数をなるべく男女半々にするように働きかける「政治分野における男女共同参画を推進する法律」(候補者男女均等法)が全会一致で成立し、女性参政権史に新たなページが追加されました。私も、この法律制定運動にかかわれたことを嬉しく思っています。

今年は、法成立後、初めての統一地方選・参議院選挙、埼玉県知事選が行われる選挙イヤーです。

人口減少・少子高齢化、長時間労働と低い労働生産性など様々な課題は、女性議員が少ない政策決定システムのゆがみによるものです。

今年は亥年、「新たな生命が中に宿る年」と言われています。私も「民主主義の質を高めるために」あらゆる議会の議員を男女50/50にし、男女を問わずすべての人が幸せになれる社会を作りたいと願い、これからも活動していく所存です。今年もよろしく願いいたします。

やざわえみこ

謹んで新春のお慶びを申し上げます



候補者男女均等法って？

“女性議員がもっといないとあかん！”

八潮市男女共同参画推進活動事業

2月2日(土) 14:00~true16:00

会場：メセナアネックス(多目的ホールA)

講師：松田のり子さん(越谷市議、八潮市出身)

議員になることは特別なことではありません。普通の主婦の私も議員になりました。あなたも議員になれます！



主催：女性が活躍できる八潮を作る Ohanauii

やざわえみこ profile

群馬県出身。明治大学法・文卒。明治大学大学院文学研究科博士課程満期退学。元明治大学文学部非常勤講師。平成9年、地盤・看板・カバンもない中、八潮初の市民派・無所属として立候補・当選。現在6期目。市民と市政をつなぐ会代表。『老いても安心して暮らせる町』を目標に、常に市民目線で、全国規模のネットワークとフットワークの軽さで精力的に議員活動を行っている。女性議員を増やす活動や、女性問題(貧困、非正規、DV等)にも積極的に取り組んでいる。元全国フェミニスト議員連盟共同代表。元中川小PTA会長。共著『市川房枝参画センターで学ぶ47人の挑戦』

祝新成人 今年の新成人は829人(男性437名、女性392名)。男女の数のバランスが気になります。

新成人500人へのアンケート調査では、78%が「期待できない」と回答。日本の未来「明るい」は37.2%。「暗い」は62.8%。日本の政治にどの程度期待できるかでは、78%が「期待できない」と回答。若者に期待される政治や社会をつくるのは、私たち大人の責任です。

えみこの主な活動日記(9月～1月)

9月

- 3～21 9月議会
- 12 クオータ制を推進する会例会
- 16 古新田東町会長寿会 祝敬老
- 17 NPO 臨時総会
- 22 京都フォーラム打合わせ(京都女性センター)
- 25 フェミ議連世話人会
- 27 議会運営委員会(議会基本条例について)
- 30 日本BPW 創立60周年記念事業



10月

- 1 会派説明
- 2 東埼玉資源環境組合議会
- 9 池永内閣府男女共同参画局長表敬訪問
- 11 クオータ制を推進する会例会
- 15～16 JIAM「トップマネージメントセミナー」
- 21 パリテカフェオーナー会議(上智大)
- 24 和光市ネウボラ視察
- 26 議会運営委員会(議会基本条例)
- 28 市民まつり

11月

- 4 消防団特別点検(八条小)
- 6 会派説明
- 7 公共施設整備等調査特別委員会
- 8 セクハラ法整備を求める院内集会
- 9 議員研修「議会基本条例」
- 10 青少年の主張大会
- 11 第2回方言漢字サミット
- 12 大瀬・古新田地区区画整理審議会、フェミ議連女性議員パワーアップセミナー
- 13 12月議会議案説明会
- 14 クオータ制を推進する会例会
- 16～17 京都フォーラム
- 18 総合防災訓練(中川小)
- 20 東埼玉資源環境組合議会決算委員会
- 21 公共施設整備等調査特別委員会
- 22 議会運営委員会(議会基本条例)、「会計年度任用職員制度」勉強会
- 25 市民音楽祭
- 26 議会運営委員会
- 27 With You さいたま「女性リーダー養成講座」受講者グループからインタビューを受ける。
- 28 八潮市・国士館大学連携事業政策プレゼンテーション大会



12月

- 2 八潮市農業祭
- 3～20 12月議会
- 8 会計年度任用職員制度勉強会(県労評会館)
- 11 公共施設整備等調査特別委員会、クオータ制を推進する会例会
- 22 京都フォーラム反省会
- 25 東埼玉資源環境組合議会
- 26 フェミ議連定例会・中田京さんを偲ぶ会

1月

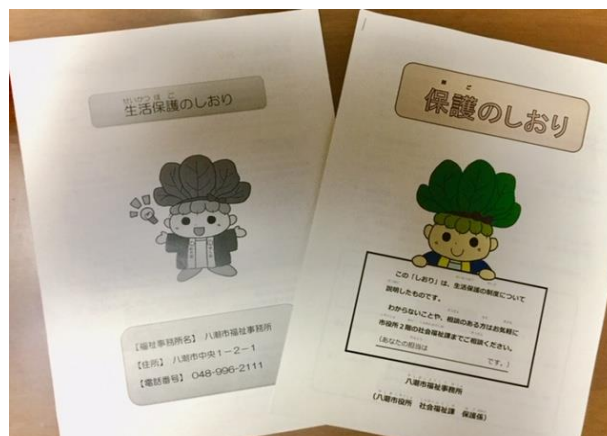
- 4 古新田東町会新年会
- 5 商工会賀詞交歓会
- 13 消防団第2分団第5部新年会



実現しました!!



2度にわたる私の一般質問の結果、9月議会最終日、八潮市手話言語条例が成立しました。全国で189番目、県内では23番目です。成立を祝い、聴覚障がい者団体の方々と一緒に記念写真をとりました。



9月議会で質問した「生活保護のしおり」と市ホームページの生活保護に関する記述の改善が実現しました。職員の手作りですが、文字も大きくなり、内容も充実しました。素早い対応に感謝!!



昨年5月に成立した「政治分野における男女共同参画を推進する法律」を祝って、11月16日、クオータ制を推進する会有志と地元の方々と実行委員会形式で「京都フォーラム」を開催。「議席の半分女性に!」のプラカードを持って、大山礼子駒大教授を囲み記念写真。フォーラムは大成功に終わり、新たなネットワークが生まれました。

★「えみこ通信」に対するご意見・ご要望等がありまして、いつでもお寄せ下さい。メール、電話、ファックス等でも結構です。また、通信を多くの方に読み取っていただくために、ポストイン等にご協力いただければ幸いです。何部でも結構です。

☆平成31年第1回定例会は2月28日開会予定です。お時間のある方はぜひ傍聴においでください。



一般質問は以下3点を取り上げました。

- ・会計年度任用職員制度について
- ・多文化共生について
- ・高齢者外出支援事業について



会計年度職員制度とは

2017年(平成29年)5月11日、地方公務員法・地方自治法の一部が改正され、これまで地公法3条3項3号(特別職非常勤職員)、17条(一般職非常勤職員)、22条2項・5項(臨時的任用職員)で任用されてきた自治体に働く臨時職員は、2020年4月から、新たに「会計年度任用職員」という名称で任用されることになりました。

★すべての臨時職員・非常勤職員が対象

今回の改正で、臨時職員は「常勤職員の欠員補充」に限定され、また特別職非常勤職員は学校医、学校歯科医など「学識経験のある専門職」に限定されるため、現状のほとんどの非常勤職員は、特別職、一般職を問わず、新たに制度化された一般職の「会計年度任用職員」として任用されます。

★制度上では、期末手当が支給可能になり、フルタイム勤務なら、退職手当等諸手当の支給や地方公務員共済、地方公務員災害補償制度が適用になりますが、**すべては各自自治体の判断になります。**

なお、正規職員と同じ週38時間45分の勤務時間ならば「フルタイムの会計年度任用職員」、正規職員より1分でも短い勤務時間だと「パートタイムの会計年度任用職員」に分けられます。

(仮称)八潮市多文化共生プランは 平成32年度中に策定予定

平成30年3月31日現在、外国人登録者は3,269人(国籍数51カ国)となっており、前年同期に比べ287人増加しています。



入管法の改正案が成立したことを受けて、「平成29年3月議会で提案した『多文化共生推進プラン』を作成して施策を推進する必要があるのでは？」と質問したところ、「平成32年度中に策定する」と答弁がありました。

★会計年度任用職員の給料について

総務省は、「会計年度任用職員には新地公法第24条(職務給原則、均等の原則等)が適用されるので、給与決定に当たっては、常勤職員の初任給決定基準や昇給の制度との権衡を考慮する必要があります」と説明しています。

★採用方法は「選考」採用が適宜の能力実証の方法による

会計年度任用職員の採用は、競争試験を原則とする任期の定めのない常勤職員とは異なり、競争試験又は選考により採用されます。

しかし、会計年度任用職員は、その任期が1会計年度(1年)のため、どんなベテランでも毎年度選考採用となり、1か月間は試用期間となります。

八潮市では、昨年10月1日現在、248名の臨時職員が働いており、このうち、正職員の4分の3以上働いている方が75名、それ以外の臨時職員は173名で、大半は女性です。

今後、市の条例・規則等が作られますが、少なくとも、今までよりも働く条件が悪化しないように条例や規則を作るべきだという視点で質問しました。

しかし、答弁は「検討中」に終始。ちなみに条例等の提案は9月議会を予定しているそうです。

なお、この問題は引き続き取り組んでいきます。

高齢者外出支援事業の実施について

千葉県八千代市のように、「公共交通を利用することが困難な区域に居住している高齢者の外出の機会を増やすことを目的に、買物や通院など外出の際に、指定された事業者のタクシーなどを利用した場合、市が料金の一部を助成して高齢者の外出支援を実施すべき」と質問しました。

対象者は、鉄道やバスを利用することが困難な区域に居住する75歳以上の人で、(1)介護保険で要支援1・2、要介護1・2の認定を受けている人(2)同一の世帯の人が全て75歳以上

【答弁】高齢者の交通手段の確保策については、慎重に腰を据えて検討すべき重要な課題と考えている。国・県の動向を注視し、現状課題分析など持続可能な交通手段の確保に向けて調査研究を進める。

★明るみになった「毎月勤労統計」の不正調査問題。厚労省の一部の職員は不正を認識していた上に、調査方法を正しく装うために、データを意図的に加工していた点で、極めて悪質で許せない!

★今年、国連で『子どもの権利条約』が採択されてから三十年。この条約を、東京都世田谷区は今年度から母子手帳に掲載する。「条約の思いが広まって、暴力やいじめなどで悲しい思いをする子が減ってほしい」と願う1人の小学生の呼び掛けに、保坂区長が応え実現されました。素晴らしい。

私たち会派が提案した意見書の結果

9月

- ・トリチウム等汚染水の海洋放出に反対する意見書
(平成クラブ・公明の反対で否決)
- ・女性差別をなくし、等しく教育を受ける権利、職業を選ぶ権利の保障を求める意見書 (全会派一致で可決)

12月

- ・水道法の一部を改正する法律の撤回を求める意見書
(平成クラブ・公明党の反対で否決)
- ・出入国管理及び難民法及び法務省設置法の一部を改正する法律の凍結を求める意見書
(平成クラブ・公明党・共産党の反対で否決)
- ・人権保障を実効性あるものとするための個人通報制度の実現を求める意見書
- ・ハラスメントを禁止する包括的な法整備とジェンダー平等を実現する法の改正を求める意見書
(平成クラブ・公明党の反対で否決)

組合議会にもっと関心を!

高額議員報酬等を引き下げよ!!

12月25日、東埼玉資源環境組合議会で、議員・管理者・理事の報酬引き下げ見直しについて一般質問いたしました。

現在、組合議会議員には、所属する自治体議会からの報酬の他、37,600円/月額が支払われています。更に、期末手当も支払われているため、年間では、何の役職もない普通の議員でも、総額64万9,728円になります。もちろん、役職のある議員はもっと高額です。

一昨年の改選後、私も初めて組合議会の議員になりました。丸1年、慣れるまで組合議会の様子を調査してきましたが、年間たった4日、5日の議会、しかも殆ど午前中に終わる議会の報酬としては、きわめて高額すぎます。この報酬の原資は、各構成市の住民の皆様からの公金、つまり貴重な税金からです。



ごみの焼却というのは、本来、それぞれの市・町が行うべき事業で、それを5市1町で共同して処理するために、当組合に移されているにすぎず、管理者、理事、議員の職務は、5市1町首長、議員の職務の範囲内のものです。

一部の組合では、「報酬の二重取り」との批判も受け、減額した組合もあります。私の調査では、柏、流山、我孫子市で構成する東葛中部地区総合開発事務組合の組合議会議員報酬等支給条例は、第2条で、議長、副議長、議員の支給すべき報酬の額を規定していますが、ただし書きで、「各関係市において報酬の支給を受けるときはそれを支給しない」となっており、支給されていません。

県内の一部事務組合(ごみ処理・し尿処理関係)19組合の中でも、2番目に高額な報酬となっているため、見直しをすべきと質問しました。個人的には日当程度に減額すべきと思います。

★意見募集の予告

八潮市議会基本条例の素案がまとまり、2月一杯、パブリックコメント(意見公募)を実施する予定です。



詳細は、2月1日発行の「やしお市議会たより」や議会のHPに掲載予定です。

より良い議会を作るために、沢山の方々からの忌憚のないご意見をお待ちしています。

LGBTへの理解は、こんなに深まっている。もはや啓発活動の段階ではない!

9月議会で、性的マイノリティ等(LGBT)の人々の人権尊重と地域での生きづらさの解消のために『パートナーシップ制度化』について一般質問しました。

答弁では、「パートナーシップ認証の制度化は予定しておりませんが、LGBT等の性的マイノリティについて市民に正しく理解していただくことで、差別や偏見をなくすことが、性的マイノリティの方の人権の実現や生きづらさの解消につながるものと考えておりますので、引き続き、さまざまな機会を捉えた啓発活動に努めてまいります」とでした。

しかし、今年1月に電通が公表した全国の20~59歳の6万人調査では、8.9%が性的少数者の当事者で、前回2015年調査から1.3ポイント上昇。パートナーシップ制度より一歩踏み込んだ「同性婚の合法化」について聞いたところ、「賛成」「どちらか」として賛成は、当事者では78.4%、LGBTではない5640人でも女性は87.9%、男性は69.2%が賛成という状況だった。

この数値から、もはや啓発の段階は過ぎている。施策の実行を考えるべきです。

八潮市議会議員の期末手当 0.05ヶ月アップに反対しました!

12月議会の最終日、人事院勧告に基づく職員の勤勉手当引上げに伴い、議員の期末手当も、同率引き上げる議案が、突然、市長から提案されました。

いつも議案に反対する場合は、討論を行うのを常としている為、即席で作成した討論を行い、反対しました。

引き上げに反対したのは、私たち会派と「声は力の会」、「八潮維新の会」の3会派だけでした。